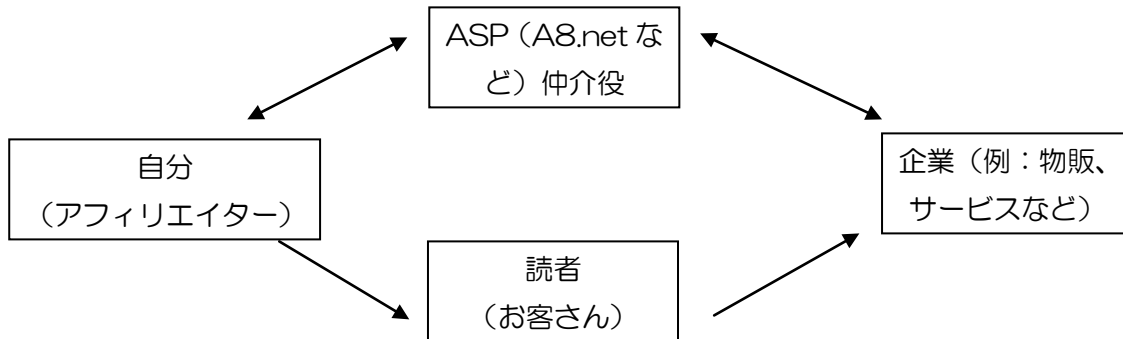


用語解説

【アフィリエイト】

自分のブログに「商品の広告」を掲載します。（例えば楽天や Amazon など）
読者が掲載している「商品の広告」をクリックすると、報酬が発生する仕組みです。



企業が商品を紹介して欲しいに対して、アフィリエイトが商品を紹介したい。
そこをASP（アフィリエイトサービスプロバイダー）が仲介して繋いでくれます。
アフィリエイトがお客さんに商品を紹介する事によって、企業に売り上げがいきます。
そして、紹介料として企業はASPに払い、ASPからアフィリエイトに報酬を払うという流れになります。

楽天アフィリエイト、アマゾンアフィリエイト、ヤフーショッピング、ヤフーオークションなどのショッピングモールで、販売や出品されている商品を自分のブログやサイトで紹介し、売れると自分に報酬が入る。

【アドセンス】

Google が提供するアフィリエイトプログラムで、
申し込むと、自分のブログや動画に広告を掲載することができる。
この広告をクリックされることで、自分に報酬が入る。
このアドセンスは、サイトに訪れる（もしくは動画を見る）ユーザーの興味を分析して、
自動でその人に合った広告を表示してくれる。
そのため、クリックしてもらいやすい

【SEO 対策】

Google やヤフーなどの検索エンジンで、キーワードを入力して
検索した際に、表示される順番を上位に表示させるための対策。
ブログやサイト内に、キーワードを多く入れたり、
文字を多く書いたりすることで上位表示が出来ていたが、
昨今は、検索エンジンも精度が高くなり、サイト内での滞在時間などで
質のあるコンテンツかどうかを判断して上位表示するようになっている。
対策が非常に難しくなっている。

【トレンドアフィリエイト】

SEO 対策をせずとも、多くのアクセスを自分のブログやサイトに集めるアフィリエイトの手法。

バナナデスクが、過去に販売したアフィリエイト教材の下克上から始まり

現在では 10,000 人以上が実践して、多くの成功者が出ている。

動画のインタビューの秀吉も、下克上をきっかけにトレンドアフィリエイトで月平均 200 万円以上を稼ぐことができるようになり、現在は、トレンドアフィリエイト教える塾を運営している。

話題のニュースや、新しく生まれた言葉は、ライバルが少なく上位表示しやすいという特性を使ったアフィリエイトの手法。これまでのアフィリエイトの複雑な作業をシンプルにして稼ぎやすくなった。

【YTM (Youtube トレンドマーケティング)】

バナナデスクが過去に販売した、Youtube を使ったアフィリエイト教材。

約 4000 本販売され、これまでにアフィリエイトが上手いかなかった方や、

アフィリエイト初心者でも多くの成功者を生み出した。

【Youtuber】

Youtube 上で動画を定期的にアップして、動画から生まれる広告費で生計を立てる人達の事を言う。

Hikakin (ヒカキン) などが、有名で Youtube をきっかけにテレビ出演や、

商品の広告を依頼されるなど、活躍をしている。

【チャンネル登録】

Youtube 内で自分が投稿するアカウントをチャンネルと呼んでいる。

テーマを持って投稿すると、それが番組として興味を集め、関心を持ってくれる人が増える。

その際に、チャンネル登録というボタンを押すことによって、

そのチャンネルから発信される情報を受け取ることができるようになる。

また、動画が投稿されると連絡が来るようになるため、常に投稿した動画を見られる機会を増やすことができる。